原田　拓哉

高６２期

電気工事士

初めまして、６２期卒業生の原田拓哉です。私の登美丘高校での３年間は、多くの行事を通して、たくさんの友達と関わり、とても充実した時間を過ごすことができました。

私は、現在、電気工事士としてマンションや工場、テナント、ビルの電気設備の施工に携わる仕事をしています。電気工事は１つ間違えれば火災になりうる危険な仕事ですが、日々、電気について勉強し、お客様が安心して電気を使えるように心掛けています。また現在、登美丘高校で出会った友達と将来、電気工事の施工会社を作ろうと活動しています。今思えば、共に頑張っていこうと思える最高の友達に出会えた高校、それが私にとっての登美丘高校です。

最後に、私からのメッセージとして、何事にも自分で決めたことに一生懸命に取り組み、諦めないで欲しいと思います。私は学生時代に、将来にやりたい職業、なりたい自分が見つかりませんでした。現在就いている電気工事士にしても、学生時代は理科が苦手で、電気に携わるなんて考えもしませんでした。しかし、ある出会いがあって、電気工事士になりたいと決め、私は社会人になってから、たくさん勉強をし、今就いている仕事が将来にやりたい職業になりました。人生の中で頑張らないといけない期間が必ず来ます。その時に諦めず、一生懸命に取り組めるかどうかだと思います。何事にも自分で決めたことに一生懸命に取り組むことは、多くの失敗や挫折もありますが、これを諦めず頑張って欲しいと思います。

登美丘高校の在校生、これから入学してくる新入生にとって、このメッセージが少しでも力になればと思います。

登美丘高校 100 周年、本当におめでとうございます。

■プロフィール

2014 年 3 月　登美丘高校卒業

2019 年 3 月　近畿大学　総合社会学部卒業